

Towards Dead End.



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



羽黒



ほら

姉さん達が
帰って来て
しまったぞ



急いでご奉仕
しないとな…

クワッ♡
クワッ♡

クワッ♡
クワッ♡

クワッ♡
クワッ♡



司令官さ...

は...はい



いいぞ...
上手だ羽黒...

そろそろ
射精るぞ...!



こぼさず全部
飲めよっ...!



そうだ
羽黒…

奥に残った
分もしっかり
吸い出せ

まだ
飲むなよ…



ようし
今度は喉で
ゆっくり味わえ…

ゆっくり…
少しづつ…
飲めよ…

お前の好きな
俺の精液だからな



さあて
味の方は
どうだ？

はっ…あっ…
美味し…

美味しい…
れす…♡

よく出来たな
羽黒…

やはり俺には
お前しか
居ないよ…



そう自分を卑下するな...

あ...



わっ...私なんてっ...
そ...そのっ...

そ...
そんなっ...



お前も
そうして
嬉しいの
なら

俺はお前が
心から尽く
してくれて
いるのが
嬉しいし...

それ以外に
何が要る?



わ...私...
司令官さんと...

あの...
そ...その...

その...
と...とつても...
う...嬉しいです...

お...お付き合...
わせて...
頂いてるん...
ですよ...
ね...♡

第二艦隊旗艦
足柄っ!

ただいま帰還
しましたあつ!



提督っ!

大勝利よっ!



夜戦で全滅
させてやったわ!

まあ艦載機には
手こずった
けど

相手が空母
ばっかり
なんだもん

いやー
だっかなかのよ
強敵



じゃあ次は一緒に
出撃できるわねっ
頑張るわよっ!

はっ...はい...
ごめんなさいっ...

もーっ
どうして謝る
のよおっ!



羽黒は
修理終わった?

は...はいっ...

も...もう
大丈夫ですっ...



ご苦労諸君
よくやった

各自存分に
休養と補給を
取るように



失礼します…

し…



そんなに続きが
待ち遠しかったのか？

時間より
少し速いぞ
羽黒



ま…まだ…
い…一度も…
です…

が…我慢…
しました…から…
ホント…です…



ご…ごめんなさい…
司令官さん…

だがちゃんとソレを
つけたままでいられた
事は褒めてやろう

姉さんたちの目の前で
隠れて何回イッたんだ？
しつかり俺に報告しなきゃな



フン
まあいい

机に乗って
尻を向ける
しつかり
調べてやる



は…はい…

司令官…さん…

ふふ…
啜え込んだ所が
丸見えだぞ
本当にエロく
育ったな羽黒は…

初めての時は
見ないで見ないでと
大変だったのに…

しかしこの濡らし方…
本当に一度もイッて
ないと言うのか？



ほ…ほんと…です…
そ…その…し…
司令官さんに…

気持ち良くして…
貫いたくて…
必死で…

ふっ

モチッ

モチッ

結局はオモチャで
イクだけでは
満足出来ない…

そういう
ことだろ？



そ…そんなっ…
ちがっ…！

モチッ

モチッ



素直なこっちに聞いてみるかっ

わたし...ほんと...に...

そんな...わ...わたし...変態なんかじゃ...

変態娘の羽黒は

遅わないだろ?

こうして俺の目の前でイかないとイヤなんだよな?

司令官さん...が好きなだ...



あっ♡あっ♡あっ♡ごめっ...んなさいいっ♡

そうですっ♡そうですうっ♡

わたしっ...はっ...羽黒はあっ...♡

司令官さんにつ...見られながらあっ...♡

イッちやうのが嬉しいんですうっ♡



あ...あ...あ...♡

あ...あ...あ...♡

あ...あ...あ...♡

あ...あ...あ...♡



見たいのー
アッアッ

アッアッ

アッアッ

アッアッ

俺の顔に小便まで
まき散らして
恍惚顔ときた…



アッアッ

まったく…
はしたなく即イキ
したかと思えば



は…あつ…
みられ…ちゃった…
よおつ…



アッアッ

羽黒は本当に
辱められるのが大好きな
変態娘だったんだな



司令官…
さんに…♡

お…おしっこ
するとお…♡



わ…わた…し…
ほ…本…に…
司…官…さ…ん…だ…か…ら…

こ…ん…な…
恥…ず…か…し…い…コ…ト…
で……で…き…る…ん…で…す…
よ…お…っ…



わ…か…っ…て…い…る…よ
羽…黒…
だ…か…ら…今…か…ら…

お…前…だ…け…の…特…別…な
仕…置…で…寝…を…し…て
や…る…か…ら…な…



ひ…
避…妊…具…は…!?

避…妊…具…は…
つ……付…け…な…い…ん
で…す…か…!?



あ…え…っ…?
そ……そ…の…っ…!

し…
司…令…官…さ…ん…っ…!?

あ…
赤ちゃん…

できちゃいます…
…よ…?

わ…
わたしは…
そ…その…

あ…あの…
か…構いません
けど…

司令官さんは…
い…いいんです…
…か…?

当然だよ…
羽黒…

だから言っただろ？
お前だけの…
特別なお仕置き
だつて…

お前が俺の子供を
孕んでくれたら…
それはとても
幸せなことだろ…?

そ…その…
嬉しいです…

司令官さんは…

他の誰でもない
お前だけを…

俺無しでは
いられないように
これからもっと
馴けてやるからな

私なんかのこと…
大事にしてくれて…

わ…わたし…
ほ…本当に今…
し…幸せ…です…

クゥ

クゥ

クゥ

クゥ

クゥ

よーしそれじゃあ
どうして欲しいのか
自分でおねだり
できるよな？

は…はいつ…
わ…わたしの…
羽黒の…

司令官さん
専用の…

お…お…
おまんこにつ…

わ…わたしの大好きな…
司令官さんの…
お…お…おちんちん…
い…挿れて下さい…♡

ほお

にゅん

き…今日は…
避妊具なしの…
性交尾で…

おわん♡

キス♡

恥ずかしい…
場所どうして…
いっばいキスして…

羽黒の子宮に…
い…いっばい…

司令官さんの…
赤ちゃんの素…
射精して…
くださいね…♡

と



上出来だ...!

たっぷり
味わえっ...!

あ、あ、あ...

あ、あ、あ...



ああ
そうだ羽黒...

今日は種付け前提の
本物の交尾だっ...!



はっ...♡
はあっ...♡

し...司令官さんの...
入ってる...♡

いけないところっ...
じかにっ...
キス...してるっ...♡



そんなに生チンポで
子宮を突かれるのが
気に入ったか

フフ：
わかりやすいなあ
お前は...





恋人同士の
生セックスが



奥を突く度に
反応して

よっほど
お気に召した
みたいだな



入り口が
締め付けて
来るぞって



お…ねがいつ…
しますっ…♡

あっ♡あっ♡
し…司令官さんっ…

キ…キスして…
欲しいですっ…♡



あっ…♡
あぁっ…♡

う…嬉しい…ですっ…
恋人同士のっ…

セックスう…♡



信じていれば
幸せで。



そんな言葉なんかにも
頼らなくても

ちやんと…

こっちで
答えてやるよ



後ろからだたくさん
奥に当たって



知らなければ
辛くもない。

これが好きなんだよな
羽黒は

お前が近いサインだ

お前が近いサインだ

お前が近いサインだ

お前が近いサインだ

お前が近いサインだ

真実に触れることが
必ずしも正しい事であるとは

限らない。

ああ
わかるぞ羽黒

お前が
イキそうなのは

奥がどどん
狭くなって
来たら

合わせてたっぷり

子宮に注ぎ込んで
やるからなっ...!

お前の
絶頂が近い
サインだ

お前が近いサインだ

お前が近いサインだ

お前が近いサインだ

お前が近いサインだ



胸ニハ
おっぱい
おっぱい
おっぱい

おっぱい
おっぱい
おっぱい
おっぱい
おっぱい
おっぱい
おっぱい
おっぱい
おっぱい
おっぱい

おっぱい
おっぱい
おっぱい
おっぱい
おっぱい
おっぱい
おっぱい
おっぱい
おっぱい
おっぱい



赤ちゃん…

司令官さんと
私の…

できちゃう…♡



ほ…ホントに…
司令官さんの…
精液…

な…
か…
だ…
し…
腔内射精…♡



あ…あ…
す…すごい…

おなか…
熱いです…♡

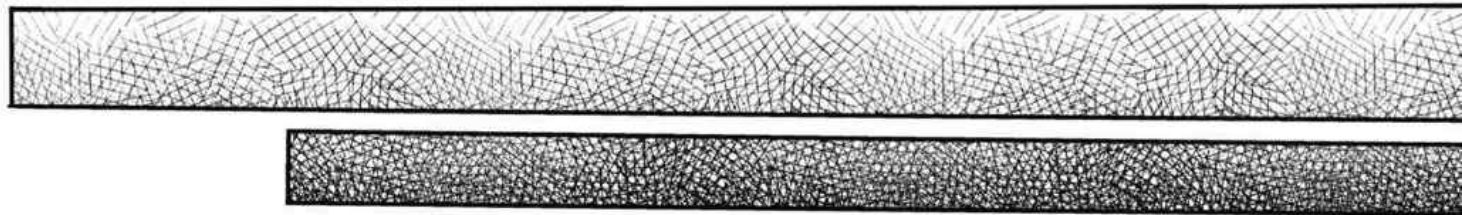


あ…あの…
し…
司令官さん…

私…
もつと…もつと…
頑張りますから…

わ…私のこと…
ずっと…

好きで…
いてくださいねっ…♡



少々面倒な所はあるが
立派にメスとして
成長している…クク

…とまあ

さすがはお前の
妹だよ…
なあ那智？

き：貴様…
話が違うぞ…

はっ

だがその約束が
守られていないのを
知っていないながら…

律儀に俺の部屋に来て
俺のチンポを
啜っているのは
どうしてだろうな？

ああ…？
そうだったか？

はっ：羽黒には
手を出さない約束で
この私が…

貴様…

必ず地獄に墮ちるぞ…

えっ

まあ
その時は…

きつとお前も
一緒だよ…
「那智お姉ちゃん」♪

そっ…その名で
呼ぶなっ…あっ

くっくっ…
くっくっ…

くっくっくっ

どうだ？
実の妹が思い慕う
男とのセックスは…

尊敬する姉と
好きな男の
こんな姿を
見てしまったら…

クククツ…
しかし呆れたものだ…
言われて更にキツく
締め付けて…

もう逃げられは
しないのさ…
お前も…妹もっ…！

羽黒はどう思う
だろうなあっ…！

くっくっ

あーっ

くっくっ

くっくっ

くっくっ

くっくっ

くっくっ

くっくっ



よ…喜んでくれるかな…♡

司令官さん…



…できたっ！

いつも恥ずかしくて…
エツチの時しか
大好きって言えないけど…
お手紙だったら…

今日こそちゃんと…
私の大好き伝えて…
司令官さんに…
大好きって…
言って貰いたいな…♡



信じていれば
幸せで。

知らなければ
辛くもない。



真実に
触れることが
必ずしも
正しい事であるとは

限らない。

は…
羽黒ですっ…！

失礼しますっ…！

あとがき。

この度は当サークル「人生横滑り。」の本を手にとって頂きありがとうございました。

今回も本当は前回に引き続き、

シュヴァルツェスマーケンのコミカライズを予定していたんですが、

有難いことに商業誌「コミック阿毘」でのデビューが決まって

スケジュール的に厳しくなってしまったコトと

お察しの通り「艦これ」に…

というか羽黒ちゃんにドハマリしてしまったコトが重なって

急遽羽黒ちゃん本になりました。

ですので柴犬コミカライズを目当てにスペースに来て下さってくれた方がいらっしやいましたらこの場をお借りして土下座したいです(^q^)

それはさておき羽黒ちゃんほんと可愛いです。

泣いても笑っても鳴いても可愛いです。

そんな羽黒ちゃんの魅力にとりつかれた提督諸兄の心に

チクッと刺さりつつ羽黒ちゃんの可愛可哀想さに泣きながら

キチンとシコれるような本に仕上げたつもりなんで

そんな風に仕上がってれば嬉しいなと思います。

あとタイトルの「Towards Dead End.」に関して

もちろんChildren of BodomのTowards Dead Endから取ってます

P.N.の荒岸来歩(アレキシ・ライホ)と共に

その辺気付けてもらえたらちょっぴり嬉しいですw

次はどんな本出すかわからないですけど

今の所今度

羽黒ちゃん溺愛ラブラブちゅっちな甘々系の本で行こうかと思ってますんで

今後共当サークル「人生横滑り。」と荒岸来歩をよろしく願いいたしますm(_ _)m

荒岸来歩(あれきしらいほ)

ついった:@BlacksheepJZX90



よって
当軍法会議は
重巡洋艦「羽黒」「那智」
自沈の責を

貴官一人の重大な
過失によるものと
判した

貴官には
階級剥奪の上
銃殺刑に
処するものとし

当軍法会議は
閉廷するものとする

構えっ！

撃て
えええっ！

奥付

Towards Dead End.
発行:人生横滑り。
発行日:2013年8月12日
発行者:荒岸 来歩
印刷所:FREAK フリーク

少女は
ただひたすらに
男を信じ
盲目に
行き止まりへと
歩んだ。

発行 人生横滑り。

